

海士町社会福祉協議会からのお知らせ

海士町社会福祉協議会 会費納入のお願い

海士町社協は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる福祉の町づくりを進めています。お寄せいただく会費は、生活困窮者支援や福祉学習、身近な困りごとを解決する活動の大切な財源となります。社協会費は、全世帯の皆さまを対象に、一世帯1,900円のご協力をお願いしております。今年度も各区長さまを通じて納入をお願いしております。当協議会の活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

諏訪苑よりタオル寄付の お願い

ウエス作りやご寄付に協力いただき、ありがとうございます。現在、諏訪苑ではウエス作りに使用する洗濯済みのタオルを募集しています。

ご家庭で使わなくなったタオルがありましたら、諏訪苑までお持ちください。皆様の温かいご協力を心よりお待ちしております。



令和7年度事業報告及び 決算のお知らせ

令和7年度の事業実績報告と決算がまとまりました。内容は保健福祉センターひまわりおよび特別養護老人ホーム諏訪苑にて閲覧いただけます。また、下記のQRコードから海士町社協のホームページでも手軽にご覧いただけます。あわせて令和8年度の事業計画と予算も掲載しておりますので、ぜひご確認ください。皆様からお寄せいただいた温かいご支援のもと、今年度も地域福祉の推進に努めてまいります。

笑顔を届ける 配食ボランティア募集♪

一人暮らし等の高齢者宅へ、福来の里でお弁当を受け取って届けるボランティアを募集中です！参加者からは「ありがとうの言葉で一日良い気分になった」「初めは不安だったけど、やって良かった」という声をいただいております。地域に温かい笑顔を届けてみませんか？お気軽にお問い合わせください。

詳しくは ☎2-0002 地域福祉部まで。

新人紹介！

新入社員の山本想良（やまもとそら）です。特別養護老人ホーム諏訪苑で勤務しています。出身は知夫村で、趣味はテニスです。よろしくお願いします。



島留学生大活躍！

海士町では多くの島留学生（20代）を受け入れており、海士町社協でも4月から8名の学生が活躍中です。保健福祉センターひまわりを拠点とするデイサービスでも、若い力を発揮して現場を盛り上げてくれています！今後は学生たちが主体となって企画する、楽しいレクリエーションやイベントにも乞うご期待です。



新車両を導入しました

公益財団法人JKAの「福祉機器・福祉車両等に関する補助金事業」を活用し、軽自動車（福祉車両）を納車しました。今後は利用者の受診、ショートステイご利用者の送迎、地域やご家庭への訪問など、有効利用させていただきます。



一緒にやりませんか？！ 福来BASE ボランティア

特集面でご覧いただけましたか？新しく始まった福来BASE（ベース）では、お手伝いして下さる方を募集中です。特別な資格は不要！「一緒にゲームやおやつ作り」「おしゃべりのお相手」など、できる時間・できる事で大歓迎。私たちと一緒に楽しい居場所を作っていきましょう！詳細は 福来BASE ☎2-0002 までお気軽にご連絡ください。



編集後記

皆さんこんにちは。4月から新たな体制になった社協は、それぞれの職員がそれぞれの職場で奮闘しています。忙しい日々の中、海士を見渡すと季節の変化に驚くばかり。「ホーホケキョ」と鳴く声はどこかへ飛んでいき、気づけば「クワックワッ」と雨音と共に聞こえてきます。もう少しすれば、「コケコッコ」と目覚まし時計が鳴り響くでしょう。季節の変化を音で感じられるのも、海士の面白さです。体調に気を付けながら、暑い夏を乗り越えましょう！（にしの）

社会福祉法人 海士町社会福祉協議会

〒684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士 3969 番地 1
電話 08514-2-0010 FAX 08514-2-0600
mail ama-syakyo@snow.ocn.ne.jp
発行日 令和 8 年 8 月 5 日

※表紙写真は福来 BASE で開催した青空ピクニック

日々更新中！最新情報は HP/SNS をご覧ください



公式サイト



Instagram



Facebook



n o t e

あま なは 2026 夏号

海士流、 超井戸端会議



- ▶ はじめて福来BASE
- ▶ 手作り料理復活への挑戦
- ▶ 島を支えるさくらの家
- ▶ 地域の一軒の家、諏訪苑

令和8年4月始動！

ベース

福来BASE

福来の里では、「誰もが自分らしくいられる」をコンセプトにした福来BASE(ベース)をはじめました。個人でも団体でも世代を超えた地域の居場所となるよう、活動していきます。

Q.1

介護保険の認定は必要ですか？

認定は必要ありません。定期的に利用をご希望の方は、1回100円(送迎有)でご利用いただけます。利用前に1日体験も可能ですので、お気軽にご相談ください。(昼食代600円)

Q.2

年齢制限はありますか？

ありません。介護予防として一緒に活動いただける方であれば年齢問わず参加可能です。診療所の待ち時間や買い物ついでにお立ち寄りいただくのも大歓迎です。

Q.3

どんな活動をしていますか？

福来BASEは毎朝みなさんの「今日はなにをする？」から1日がスタートします。山菜摘みやピクニック、編み物や地域イベントへの参加など、活動の幅は無限大です。



みんなの「ふらっと寄れる」居場所をつくりたい。

従来のデイサービスとは異なり、参加者主体の地域に根ざした活動とともに、元気なうちから住民同士や医療・介護の専門職と繋がることで、将来への安心感を育みます。いきいきサロンや老人会、ママさんサークルなど自由にご利用いただけるように準備中です。楽しく元気に暮らし続けられる地域を目指し、参加者の皆さんと一緒にもしろい活動をつくっていきます。



島の生活において、食べることが何よりの楽しみだから…

手作り料理復活へ！厨房の

挑戦



深刻な人手不足やコスト高騰から、近年は調理済みの食材(完調食)を湯煎して提供する施設が増えていきます。諏訪苑でも平成31年から完調食を導入し、負担軽減や効率化を図ってきました。しかし、「やはり手作りの温かみにはかなわない。食べる楽しみを大切にしたい」との強い想いから令和8年4月の厨房機能統合を機に、まずは昼食から7年ぶりに手作り調理を復活させました。周囲からは時代に逆行していると言われることもありますが、私たちは皆様の喜ぶ顔を励みに、真心込めたお食事をお届けしてまいります。

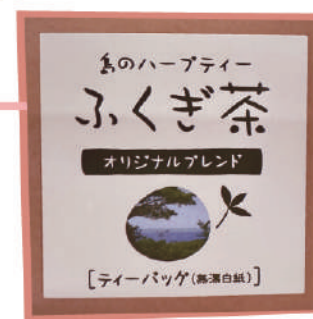
ご利用者様の
毎日の楽しみために
できる限り手作りを
続けたいです！



厨房の子隅主任



ふくぎ茶だけじゃない！



島を支える「さくらの家」

「さくらの家」といえばおいしい「ふくぎ茶」の製造販売でおなじみですが、実はそれだけではありません。町内の様々な場所で私たちの暮らしに欠かせない仕事を担っています。

こんなお仕事もしています！

宿泊施設のリネンクリーニング



公共施設の清掃



発送業務



これらの仕事を通じて経験を積んだご利用者が、島のお店や施設での就職につながるようサポートしています。今年度もすでに2名の方が新しい仕事への挑戦を一步踏み出しました。「さくらの家」は単なる福祉施設ではなく、海士町の産業を支える、なくてはならない場所。ご利用者も職員もその誇りを胸に、今日も町のために汗を流しています。

「ただいま」「おかえり」が響き合う 地域の一軒の家として



「地域に出る」特別養護老人ホーム諏訪苑

特別養護老人ホームは、よく「終の棲家(ついのすみか)」と言われます。それはいい意味でも使われますが、「最期まで出ることができない」というイメージを持たれている方も多かもしれません。しかし、諏訪苑は、「地域の一軒の家」だと考えています。ご利用者が生まれ育ってきたこの町で、季節の景色を楽しみ、町の行事に出かけたり、なじみの仲間と会いに行ったりします。そこではいつも、「おかえり！」「元気だった？」とあたたかい声が飛び交い、たくさんの笑顔が生まれています。

諏訪苑では、ご家族やご友人、学生さんやボランティアさんが「ふらっと」立ち寄れる機会を大切にしています。お盆や正月に島外から帰ってきたご親戚も、我が家に帰るように気軽に寄っていただける、心地いい空間でありたいと思っています。感染症などで、どうしても扉を閉ざさざるを得ない時期もありました。これからは「地域の一軒の家」として、たくさんの「ただいま」と「おかえり」の機会を増やしていきたいと思ひます。